

図17 RDF (Researchers Development Framework)について

世界トップクラスの研究者の育成を目指し、研究者の総合的な能力開発を目的として、イギリスのVitae※が開発したフレームワーク。



(出典) Vitae, ©2016 Careers Research Advisory Centre (CRAC) Limited, www.vitae.ac.uk/RDFconditionofuse
 ※ Vitaeとは高等教育機関、研究機関の博士研究者や研究スタッフ、博士課程に在籍する大学院生の自己啓発、専門的能力開発及びキャリア開発を支援する目的で2008年に設立された非営利の全国的ネットワーク組織。

図18 K-CONNEXにおける若手研究者育成の取組

K-CONNEX

- 京都大学が中心となり、文部科学省の「科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業」により平成26年度から実施。
- 独創的で世界を牽引する次世代グローバル研究リーダーの育成を目指し、京都大学、大阪大学、神戸大学の若手研究者を対象として人材育成プログラムを実施。

■ K-CONNEXの若手研究者育成プログラム

国内外から優れた講師を招聘し、定学・演習を実施



評価者（エディター）からアブストラクトの評価ポイントを学ぶ



■ K-CONNEXの若手研究者の活躍

京都大学 野生動物センター 狩野文浩 特定助教

*C Krupenye, *F Kano, S Hirata, et al. Great apes anticipate that other individuals will act according to false beliefs. *Science*, 354, 110-114, 2016 * Co-first authors

- 2016年に米科学誌「サイエンス」に掲載
- 日本初の成果は2013年以来3年ぶり
- 2016年の優れた業績10件のうちの1つ



類人猿にも「他者の『心』を理解する」という、ヒトと同様の高度な認知能力があることを示唆した初めての研究

(出所) 文部科学省 平成29年度研究開発評価シンポジウム「京都大学における取組 (K-CONNEX, 白眉プロジェクト) -若手研究者の成長に資するコメント-評価フィードバックについて-」より抜粋。